

# 加入の種別を 確認しましょう 被保険者の種類

国民年金の加入者のことを「被保険者」といい、保険料の納め方により三つの種類に分かれています。自分は第何号被保険者なのか知っておきましょう。



第1号被保険者

**加入する人：**20歳以上60歳未満の自営業者や学生・無職の人など

**保険料：**令和6年度定額保険料額は**月額1万6,980円**です。納め方についてくわしくは3ページをご覧ください。保険料は納付書などにより納めます

**受けられる年金：**国民年金（基礎年金）



第2号被保険者

**加入する人：**会社員・公務員など

\*短時間労働者（パート等）も一定の条件を満たす場合は対象となります。

**保険料：**厚生年金の保険料が給料などから差し引かれています。国民年金保険料を別に納める必要はありません

**受けられる年金：**厚生年金+国民年金（基礎年金）

※共済年金は、平成27年10月から厚生年金に一元化されました。



第3号被保険者

**加入する人：**第2号被保険者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の人\*

**保険料：**自分で納める必要はありませんが、配偶者の勤務先へ第3号被保険者の届け出が必要です

**受けられる年金：**国民年金（基礎年金）

★国内に住所を有する人（例外あり）

## 希望により加入できます（任意加入）

### ◆国内に住んでいる60歳以上65歳未満の人

※年金額を満額に近づけたい人や、年金の受給資格が足りない人。

※昭和40年4月1日以前に生まれた人で老齢基礎年金を受給できない人は、70歳未満で受給資格を満たすまで加入できます。

### ◆海外に在住する日本人で20歳以上65歳未満の人

### ◆国内に住んでいる60歳未満の老齢（退職）年金受給権者